

2025年8月21日提出

日本機械学会 計算力学部門
「数理から知的活動に繋げる代替モデリング研究会」
第2回研究会 報告書

下山 幸治 (九州大学)

日時：2025年8月1日(金) 13:00-17:00

場所：【対面】日本機械学会 第1・2会議室

【オンライン】Microsoft Teams

参加人数：92名(対面11名、オンライン81名、参加申込済で当日不参加の方を除く)

プログラム

13:00-13:05	下山 幸治 (九州大学) 挨拶
13:05-14:05	丸山 大悟 (日本大学) 【話題提供】 データ支援型マルチフィデリティベイズ最適化
14:05-14:15	休憩
14:15-15:15	久谷 雄一 (九州大学) 【話題提供】 量子アニーリングと空力形状最適化への応用
15:15-15:25	休憩
15:25-16:25	小木曾 望 (大阪公立大学) 【話題提供】 複合材料積層板の強度最大化設計における主観的ベイズ更新の 提案
16:25-17:00	議論

第2回研究会では、最適化を題材として、代替モデリングの基礎・応用と新展開に関連する取り組みについて3名の講師から話題提供いただいた。各講演について、大学・研究機関・企業に所属する多くの参加者から様々な質問を頂戴し、講師の方々からの回答を含めて、活発にご議論いただいた。

次回の第3回研究会は、2025年12月期に福岡地区での開催を予定している。

当日の様様

